

令和2年度 学校評価報告書 (目標設定) 実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 柔軟で多様な学びのシステムを活かした教育課程の編成を推進する。 生徒が主体的に学び、学力の定着が図れるような授業を実現するための研究を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①新教育課程を決定する。 ②ICT機器等を活用することで、生徒が主体的に学べる環境を構築し、分かりやすい授業を実現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①三課程が協同し、新学習指導要領の趣旨を踏まえた新教育課程を編成する。 ②授業の「ちょっと×2」の視点を踏まえ、職員研修会等ノウハウの共有を図るとともにBYOD回線やクラウドサービス等を活用して、効果的な授業展開を模索する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①新学習指導要領の改訂に伴う課題に対応した新教育課程を編成することができたか。 ②課程・教科を超えてノウハウを共有を図り、「ちょっと×2」の視点やICT機器等を活用した分かりやすい授業を推進することができたか。 					
2	(幼児・児童・)生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 多様な課題を抱える生徒に対応するため指導、支援体制の充実を図る。 学校行事を通して生徒の自己肯定感の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①外部の関係機関の人材と連携し、支援体制の充実を図る。 ・学校いじめ防止基本方針に基づく取組を徹底する。 ②生徒が主体的に活動し、自己肯定感が高められる環境づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①外部関係機関と連携し、生徒の指導・支援を行う。教育相談コーディネーターを中心に相談・支援体制の充実を図る。 ・いじめアンケートの内容を検討し、いじめの未然防止、早期発見に努める。 ②生徒会を中心に文化祭やスポーツ大会などの行事を自主的に行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①外部機関と連携することができたか。教育相談コーディネーター(年次相談係)を中心に、相談・支援体制が機能できたか。 ②生徒自らが主体的に行事等に参加することができたか。 					

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)		
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等	
3 進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりが将来性、計画性を踏まえて自己実現ができる進路指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①多様な課題を抱える生徒に対応するキャリアサポート体制の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒が自分の進路先を具体的にイメージできるような支援体制を整える。 ・どのような状況でも見学や面談を数多く設定できるように、電話やオンラインツール、録画映像を使った支援体制を確立する。 ・これまでに培った外部支援者との連携を維持し、職員間で共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒が自らの進路先を具体的にイメージすることができたか。 ・生徒が進路先を選ぶ際、複数の候補を比較した上で選択ができているかどうか。 ・職員内で、生徒の支援体制が共有できたかどうか。 						
4 地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> 地域に理解され、信頼される活動を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①防災活動について地域との協働を図る。 ②教育活動の情報発信の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①厚木市や近隣自治会と協働して、「避難所運営マニュアル」や「洪水時の避難確保計画」等を策定する。 ②ホームページ等を通じて情報発信を積極的に行うとともに、課程間で連携・協力を図りながら学校説明会等の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ①「避難所運営マニュアル」「洪水時の避難確保計画」を策定できたか。 ②ホームページが情報提供の媒体として、見やすさが改善されたか。 課程間での連携・協力を図れたか。 						

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> 安全、安心な学校づくりのために三課程が連携して教育活動を展開する。 フレキシブルスクールとして三課程の情報共有を推進する。 生徒と向き合う時間を確保するために、教員の働き方改革を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校運営マニュアル等の内容の充実を図る。 ②ICT機器の活用により、学校運営の円滑化をさらに推進する。 ③長期休業期間中に学校閉庁日設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「学校防災活動マニュアル」「洪水時の避難確保計画」「避難所運営マニュアル」等の内容の充実を図る。 ②効果的な情報共有の追求を図り、セキュリティ意識の向上を目指すとともに快適なICT環境の構築を目指す。 ③閉庁期間を有効に使用して「働き方改革」を推し進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「学校防災活動マニュアル」「洪水時の避難確保計画」「避難所運営マニュアル」等の内容が充実したものになったか。 ②セキュリティ意識を踏まえ、情報共有を円滑かつ効果的に行えたか。使いやすいICT環境整備が推進できたか。 ③閉庁期間を有効に使用できたか。 					